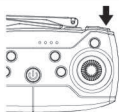


360° 스크롤



구현 단계:

1. 360° 스크롤 버튼을 누르면 리모컨에서 "di", "di"를 계속 보냅니다.
2. 오른쪽 팔을 움직인다. 이때 비행기는 오른쪽 레버의 추진 방향에 따라 360°로 굴러갈 것이다.

⚠ 비행기가 저전압 상태에 들어가면 360° 회전 기능의 실행이 자동으로 금지된다.

문제 해결 가이드

문제	이유	치료 방식
비행기가 배터리를 연결하면 표시등 표시등이 깜박인다.	비행기와 리모컨의 2.4G 주파수 교정이 성공하지 못했다.	비행기와 리모컨 사이에서 24G 교정을 다시 하십시오.
충전지를 연결한 후 반응이 없다.	(1) 리모컨이나 비행기의 전기가 통하는지 검사한다. (2) 리모컨이나 비행기 배터리의 전압이 너무 낮은지 검사한다. (3) 충전지의 양극과 음극판의 접촉 불량 여부.	(1) 충전지를 다시 설치한다. (2) 새 배터리를 충전하거나 교체합니다. (3) 충전지의 양극성과 음극성의 설치가 정확한지 확인한다.
엑셀러레이터 조종대를 눌렀을 때, 전기 기계는 회전하지 않았고, 비행기의 지시등은 줄곧 깜박거렸다.	비행기 배터리가 부족하다.	충전지를 충전하거나 충전된 충전지를 교체하다.
비행기의 프로펠러가 계속 회전하고 있지만 이륙할 수 없다.	(1) 프로펠러가 변형되다. (2) 비행기 배터리가 부족하다.	(1) 나선 교환 상품. (2) 충전지를 충전하거나 충전된 충전지를 교체한다.
이 비행기는 진동이 매우 크다.	비행기에서 자이로스코프의 중심점이	수평 재조정 또는 재시작, 재조정.
비행기는 항상 한 방향으로 표류한다.	비행기에서 자이로스코프의 중심점이 틀렸다.	수평 재조정 또는 재시작, 재조정.
비행기가 추락한 후 평형을 잃었다.	비행기에서 자이로스코프의 중심점이 틀렸다.	수평 재조정 또는 재시작, 재조정.

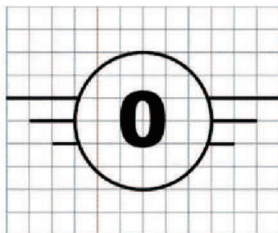
참고: 새로 구입한 제품의 배터리는 저압 배터리입니다. 사용하기 전에 배터리를 가득 채워 주십시오!

ドローンの基本的な説明

1、UAレベル:

D88ドローンはC 0クラスのおもちゃドローンに属しており、このようなドローンは通常、初心者や若い飛行愛好家に適した娯楽やレジャーに使用されるように設計されている。

C 0クラスのドローンは通常、比較的基礎的な飛行機能と簡単なオペレーティングシステムを持っている。



2、UA品質と最大離陸品質 (MTOM):

D88は軽量なりモコン折りたたみ航空機で、離陸重量は94グラム。

3、ドローンの最大飛行速度及び最大飛行高度:

最大飛行速度4 m/s、最大飛行高度50 m

4、有効荷重を許容する一般的な特徴、質量寸法、UAとのインタフェース、その他の可能な制限を含む:

D88ドローンには積載機能がありません。

これは、カメラや他のセンサーなどの追加のデバイスや重量を持ち込むことができないことを意味します。

基本的な飛行体験のために設計されています。

5、UAを遠隔制御する装置とソフトウェア制御方式:

D88ドローンは2.4 G周波数を使用して遠隔操作を行い、wifi Appによる操作をサポートしている。

このような制御方式は、従来のリモコンを使用するか、スマートデバイス上のアプリケーションを介して制御するかを選択することができる柔軟な操作オプションを提供します。

6、UAのデータリンク損失時の行動記述:

D88ドローンが離陸点以上に到達できる最大高さは50メートル。

この高さを超えるとドローンが暴走して降下する可能性があり、降下中に操作者がドローンを制御できなくなり、ドローンが失われる可能性があります。

この安全特性は、飛行中に飛行リスクを回避するために高度制限に注意する必要があることを示唆している。

7、ドローンの適用年齢:

この飛行機は14歳以上の人にはしか操作できない。

8、ドローンの運行制限及び操作リスク:

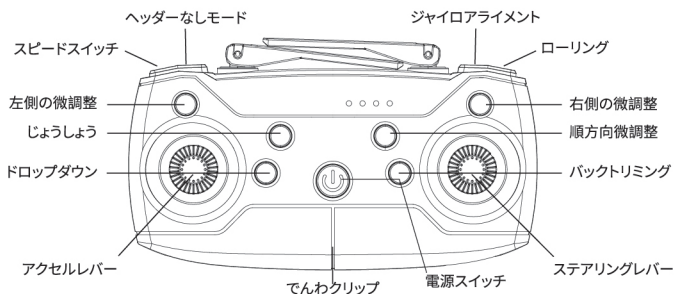
飛行の安全を保証するために、空港、高速道路、駅、地下鉄駅、市街地の人が密集している地域をできるだけ避けて飛行してください。

強風、雷雨などの極端な悪天候に本航空機を使用して、夜間に可視範囲で飛行しないでください。

9、ドローンの操作説明:

詳細は説明書の詳細を参照して、説明書の指示の下で本航空機を使用してください。

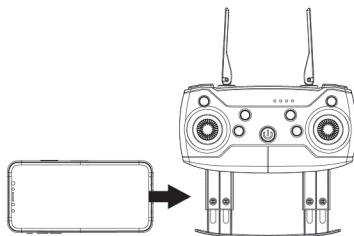
折り畳み式ドローンユーザーマニュアル



リモコン

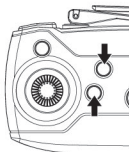
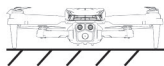
1. 携帯電話スタンド

携帯電話のハンドルを抜く
そして携帯電話を挟みます。



2.2.4 G周波数アラインメント

航空機の電源スイッチを入れて、航空機を平らな地面に置くと、航空機のLEDが点滅します。リモコンの電源スイッチを入ると、ブザーが「滴」の音を上げる!飛行機のパイロットランプが点灯し、周波数合わせが完了したら、離陸できます!



ワンクリック昇降



ワンクリックダウン

2.4 Gキャリブレーション完了後に動作しなければならない

3. ワンタッチ離陸とワンタッチ着陸

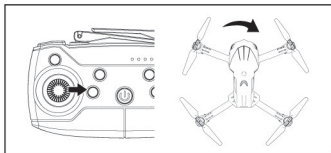
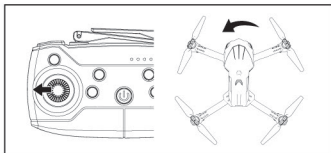
気圧計で製品の高さを測定することをお勧めします。さまざまな環境温度やその他の異なる要因の影響により、飛行初期や低電圧で飛行機が均一に変化するのとは正常です。

5. 飛行制御

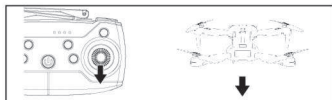
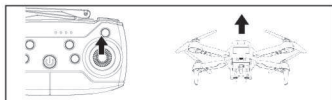
● スロットルバルブ (左スイングアーム)



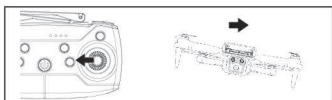
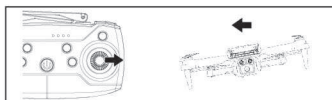
● 回転 (左ロッカ)



● 前方と後方 (右スイングレバー)

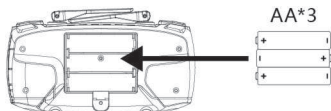


● 左右側階段経路 (右ロック)



リモコンと航空機のバッテリーの取り付けと充電の説明

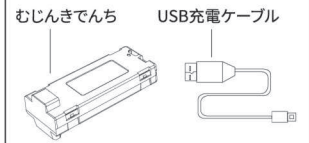
1. リモートバッテリーの取り付け



図に示すように、バッテリーボックスの電極の説明 (+、-) に従ってバッテリーを正しく置きます。

2. 航空機のバッテリー充電

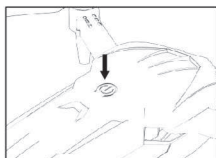
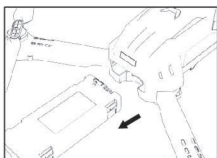
- (1) 飛行機から電池を取り外す、
- (2) 特定の充電ケーブルに電池を接続し、コンピュータのUSBポートなどの充電装置にケーブルを挿入する。
- (3) リモコンが充電されると、ランプが点灯し、充電が完了するとランプが消灯する、



充電時間は約60分

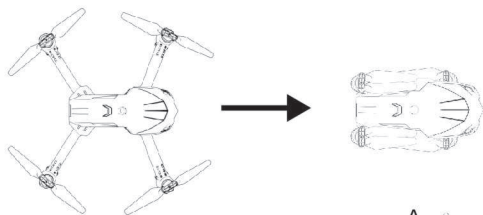
3. 航空機のバッテリーの取り付けと起動

充電されたバッテリーを飛行機のバッテリータンクに入れ、電源スイッチを押したまま、飛行機が点灯するまで押し続けます。



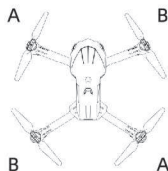
飛行機の据え付け

1. 折りたたみ機能

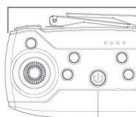


2. 航空機翼の取り付け

プロペラを正しい方向に取り付け、プロペラにマーキング(A/B)した対応する航空機支持アームを取り付けてネジをロックしてください。



ヘッドレスモードの方向定義とモード選択



ヘッダーなしモード

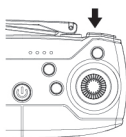
ヘッドレスモードに切り替わると、飛行機はその前、後、左、右方向を放棄し、2.4 G周波数アラインメント下の飛行機のヘッド方向(片側にカメラがある)を前進方向とする。

1. 離陸前の方向定義: 飛行機の進行方向を直接あなたの真正面に置く(カメラ側があり、リモコンを開いて2.4 G周波数アラインメントを行い、今回の飛行の無頭モード方向定義を完了する。

2. 飛行中にヘッドレスモードを押して、リモコンから騒音が止まらない、飛行機の明かりが急速に点滅し、ヘッドレスモードに入る。再び首なしモードキーを押すと、リモコンから「di」と「di」の音がします。つまり、首なしモードを終了します。

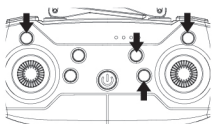
⚠ 注意: ヘッドレスモードに入る前に、飛行機が起動した後の地上の方向である前進方向を決定する必要があります。

すいへいこうせい



飛行機が離陸中に垂直に上昇できなければ、水平校正を行うことができます。飛行機のパイロットランプが急速に点滅している場合に修正キーを押すことができ、パイロットランプが点灯したら修正が完了したことを示す。補正コマンドを実行する場合は、水平線に平行な安定した状態で実行する必要があります。そうしないと、補正効果に影響します。

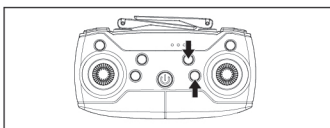
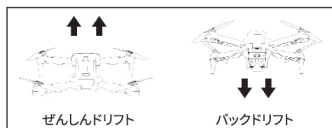
微調整操作



飛行機が常にある方向にドリフトしたり、その場で左/右に回転したりする場合は、以下の操作で飛行機を軽く調整して、飛行機を安定した飛行状態にすることができます。

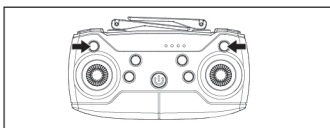
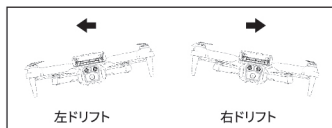
● 前方または後方へのドリフト

● 方向を調整する

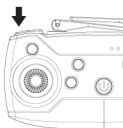


● 常に左または右にドリフト

● 方向を調整する

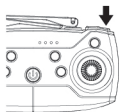


スピードスイッチ



速度スイッチには前進、後退、左右の3種類の速度がある。電源投入後はデフォルトで1速に設定され、リモコンを押すと、2速に2つのDi音が、3速に3つのDiが、1速に1つのDiが戻ってきます。

360°スクロール



実施手順:

1. 360°スクロールボタンを押すと、リモコンは「di」「di」を出し続けます。
2. 右スイングアームを押します。このとき、飛行機は右スイングレバーの押し方向に応じて360°スクロールする。

⚠ 飛行機が低電圧状態になると、360°ロール機能の実行が自動的に禁止されます。

問題解決ガイド

問題	理由	解決策
飛行機が電池を入れた後、LEDは点滅し続け、操作に反応しなかった。	飛行機とリモコンの2.4 G周波数キャリブレーションは成功しなかった。	飛行機とリモコンの間で2.4 Gキャリブレーションをやり直してください。
バッテリーを接続しても反応しない。	(1) リモコンや飛行機の電源が入っているかどうかをチェックする。 (2) リモコンや航空機の電池の電圧が低すぎるかどうかをチェックする。 (3) バッテリーの正極と負極板の接触不良の有無。	(1) バッテリーを取り付け直す。 (2) 電池を充電または交換する。 (3) 蓄電池の正極性と負極性の取り付けが正しいことを確認する。
アクセルレバーを押すと、モーターは回転せず、飛行機のLEDは点滅したままになります。	飛行機の電池が足りない。	バッテリーを充電したり、充電したバッテリーを交換したりします。
飛行機のプロペラはずっと回転しているが、離陸できない。	(1) プロペラの変形。 (2) 航空機のバッテリーが不足している。	(1) 螺旋質品を交換する。 (2) バッテリーを充電したり、充電したバッテリーを交換したりする。
この飛行機は振動が大きい。	プロペラが変形する。	プロペラを交換してください。
飛行機はいつも一方方向にドリフトする。	機内ジャイロスコープの中心点が間違っている。	水平再配置または再起動、再配置。
飛行機が墜落してバランスを失った。	機内ジャイロスコープの中心点が間違っている。	水平再配置または再起動、再配置。

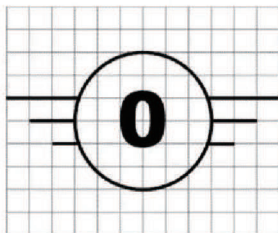
注意: 新しく購入した電池は低圧電池で、使用する前に電池を満たしてください!

Instrucciones básicas del dron

1. Nivel ua:

Los drones D88 pertenecen a la clase C0 de drones de juguete, que suelen estar diseñados para actividades recreativas y de ocio y son adecuados para principiantes o jóvenes entusiastas del vuelo.

Los drones de la categoría C0 suelen tener funciones de vuelo más básicas y sistemas operativos simples.



2. masa UA y masa máxima de despegue (mtom):

El D88 es un vehículo plegable ligero de control remoto con un peso de despegue de 94 gramos..

3. velocidad máxima de vuelo y altura máxima de vuelo del dron:

La velocidad máxima de vuelo es de 4M / S y la altura máxima de vuelo es de 50m.

4. características generales de la carga útil permitida, incluidas las dimensiones de masa, la interfaz con la UA y otras posibles restricciones:

El dron D88 no tiene función de carga.

Esto significa que no puede llevar dispositivos o pesos adicionales, como cámaras u otros sensores.

Está diseñado principalmente para la experiencia básica de vuelo.

5. modo de control de equipos y software para el control remoto de la ua:

Los drones D88 utilizan la frecuencia 2.4G para el control remoto y admiten operaciones a través de la aplicación wifi.

Este método de control ofrece opciones de operación flexibles, y los usuarios pueden optar por controlar con un control remoto tradicional o a través de una aplicación en un dispositivo inteligente.

6. descripción del comportamiento de la UA cuando se pierde el enlace de datos:

Los drones D88 pueden alcanzar una altura máxima de 50 metros por encima del punto de despegue.

Superar esta altura puede causar una caída fuera de control del dron y el operador no puede controlar el dron durante la caída, lo que puede causar la pérdida del dron. Esta característica de Seguridad recuerda a los usuarios que deben prestar atención a las restricciones de altura al volar para evitar riesgos de vuelo.

7. edad aplicable a los drones:

El avión solo está disponible para personas mayores de 14 años.

8. restricciones de funcionamiento y riesgos operativos de los drones:

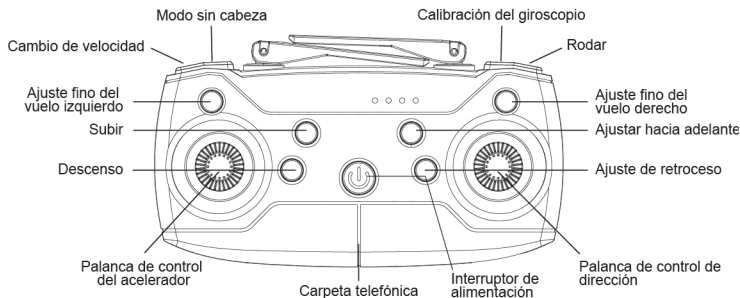
Para garantizar la seguridad del vuelo, trate de evitar aeropuertos, autopistas, estaciones de tren, estaciones de metro y áreas urbanas densamente pobladas para volar;

No use este avión en condiciones meteorológicas extremadamente adversas, como fuertes vientos y tormentas eléctricas, y vuele dentro del rango visual por la noche.

9. instrucciones de funcionamiento del dron:

Para más detalles, consulte los detalles de las instrucciones, por favor use este avión bajo la Guía de las instrucciones.

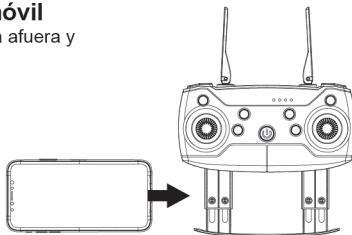
Manual del usuario del dron plegable



Control remoto

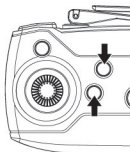
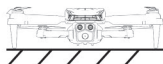
1. Colgante de teléfono móvil

Abra el clip del teléfono móvil hacia afuera y sostenga el teléfono móvil.



2. 2.4G alineación de frecuencia

Encienda el interruptor de alimentación del avión y coloque el avión en un suelo plano, cuando el indicador del avión parpadea. ¡¡ encienda el interruptor de alimentación del control remoto y el zumbador eleva el sonido de 'goteo'! ¡¡ el indicador del avión está encendido durante mucho tiempo, la frecuencia se completa y se puede despegar en este momento!



Levantar con un solo clic



Descenso con un solo clic

Debe funcionar después de que se complete la frecuencia de 2.4g.

3. despegue con un clic y aterrizaje con un clic

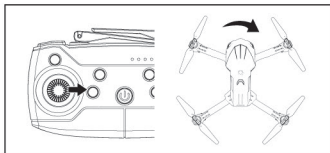
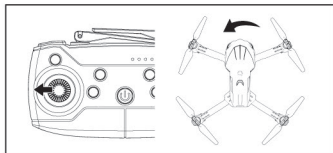
Consejo: este producto se determina a través de un barómetro, debido a la influencia de diferentes factores como la temperatura ambiente, es normal que el avión cambie uniformemente de alto a bajo cuando comience a volar o a baja tensión.

5. Flight control

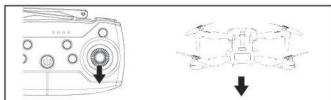
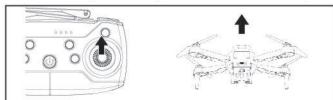
- Acelerador (balanceo izquierdo)



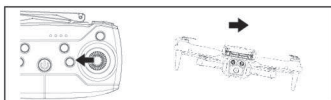
- Rotación (balanceo izquierdo)



● Adelante y atrás (balanceo derecho)

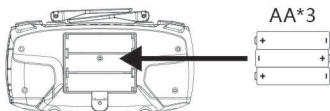


● Vuelo lateral izquierdo y derecho (balanceo derecho)



Instrucciones de instalación y carga del control remoto y la batería del avión

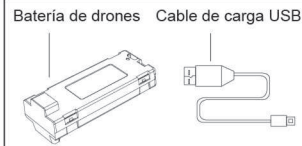
1.Instalación de la batería del control remoto



Como se muestra en la imagen, se coloca correctamente en la batería de acuerdo con las instrucciones de los Electrodo de la Caja de la batería (+, -).

2.Carga de la batería del avión

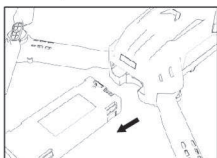
- (1) retire la batería del avión del fuselaje del avión;
- (2) conecte la batería con un cable de carga especial, y luego inserte el cable de carga en equipos de carga como el puerto USB del ordenador;
- (3) cuando se carga, la luz roja se enciende y la luz roja se apaga cuando se carga;



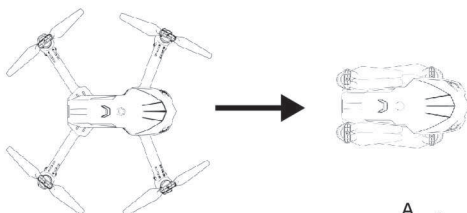
El tiempo de carga es de unos 60 minutos.

3.Instalación y arranque de baterías de aeronaves

Coloque la batería completamente cargada en la ranura de la batería del avión y presione el interruptor de alimentación hasta que las luces del avión se enciendan.

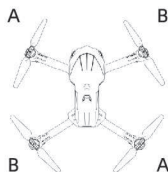


1.Función de plegado

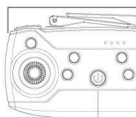


2.Installation de feuilles de vent d'aéronef

S'il vous plaît installer l'hélice dans la bonne direction, selon le bras de l'avion correspond au logo (A / b) sur l'hélice pour mettre en place la vis de blocage arrière.



Definición de dirección y selección de modo del modo sin cabeza



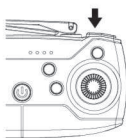
Modo sin cabeza

Al cambiar al modo sin cabeza, el avión abandonará su propia Dirección delantera, trasera, izquierda y derecha, y tomará la dirección de la nariz del avión (con cámara - cara) en el tiempo de frecuencia 2.4G como dirección de avance.

1. definición de dirección antes del despegue: coloque la dirección de avance del avión directamente delante de usted (con una cámara por un lado) y luego encienda el control remoto para realizar el par de frecuencia 2.4g, es decir, complete la definición de dirección del modo sin cabeza para este vuelo.
2. durante el vuelo, Presione el modo sin cabeza, el control remoto continúe haciendo ruido, y las luces del avión parpadean rápidamente y entran en el modo sin cabeza; Presione el modo sin cabeza de nuevo, y el control remoto emite un sonido de "gota" y "gota", es decir, retire el modo sin cabeza.

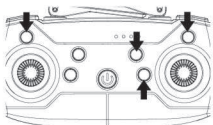
Consejo: antes de entrar en el modo sin cabeza, se debe determinar la dirección a seguir, es decir, la dirección en la que el avión está en el suelo después de arrancar.

Calibración horizontal



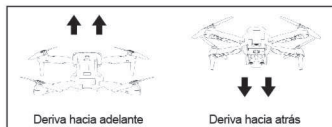
Si el dron no puede despegar y subir verticalmente, se puede corregir el dron, Presione el botón de "corrección de un clic", en este momento, el indicador del dron parpadea rápidamente, y cuando el indicador se enciende a menudo, la corrección se completa. Al ejecutar la orden de corrección, debe ejecutarse en un Estado estable paralelo a la línea horizontal, de lo contrario afectará el efecto de corrección.

Operación de ajuste fino

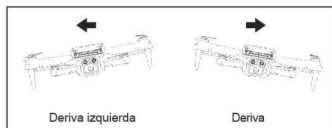


Si el aire en el avión se ha desplazado en alguna dirección o gira a la izquierda / derecha en su lugar, el avión se puede ajustar sutilmente a través de las siguientes operaciones para que el avión alcance un Estado estable.

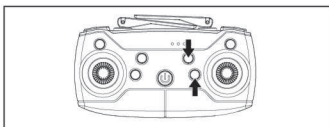
- Deriva siempre hacia adelante o hacia atrás



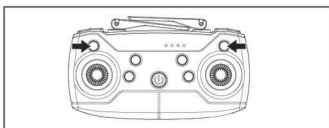
- Deriva siempre a la izquierda o a la derecha



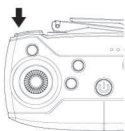
- Ajustar la dirección



- Ajustar la dirección

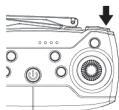


Selección de marcha rápida y lenta



El rango de velocidad se divide en tres velocidades: adelante, atrás y volar a la izquierda y a la derecha. después de que el control remoto enciende la fuente de alimentación, el valor predeterminado es 1. Presione el botón del control remoto para emitir dos sonidos de "gota" y "gota" a 2 velocidades. los tres sonidos de "gota", "gota" y "gota" son 3 velocidades, y el "goteo" vuelve a 1 velocidad.

360 ° rodando



Pasos de implementación:

1. Presione el botón de vuelco de 360 ° En este momento, el control remoto continúa emitiendo "gotas", "gotas" y "gotas".
2. empuje el joystick derecho, en este momento, el avión rodará 360 ° de acuerdo con la dirección de empuje del joystick derecho.

⚠ La función de vuelco de 360 ° Se prohíbe automáticamente cuando el avión entra en un Estado de baja tensión.

Directrices para la solución de problemas

Problemas	Causa	Método de tratamiento
Después de que el avión se conectó a la batería, el indicador continuó parpadeando y la operación no respondió.	El avión y el control remoto 2.4G no tuvieron éxito.	Por favor, vuelva a ejecutar el avión contra el control remoto 2.4g.
No hubo reacción después de conectar la batería.	(1) comprobar si el control remoto o el avión están electrificados. (2) comprobar si hay baja tensión en el control remoto o en la batería del avión. (3) si las placas positivas y negativas de la batería están en mal contacto.	(1) reinstalar la batería. (2) cargar o reemplazar baterías nuevas. (3) confirme que la instalación de la polo positiva y negativa de la batería es correcta.
El motor no gira al empujar la palanca remota del acelerador, y la luz indicadora del avión parpadea todo el tiempo.	La batería del avión es insuficiente.	Cargar o reemplazar una batería completamente cargada.
La hélice del avión sigue girando pero no puede despegar.	(1) la hélice está deformada. (2) la batería del avión es insuficiente.	(1) cambiar el Premio espiral. (2) cargar o reemplazar una batería completamente cargada.
El avión vibra muy fuerte.	La hélice está deformada.	Cambia la hélice.
El avión siempre se desplaza en una Dirección.	El punto central del giroscopio en el avión no es correcto.	Volver a calibrar horizontalmente o reiniciar, volver a alinear la frecuencia.
El avión perdió el equilibrio después de caer y no pudo equilibrar.	El punto central del giroscopio en el avión no es correcto.	Volver a calibrar horizontalmente o reiniciar, volver a alinear la frecuencia.

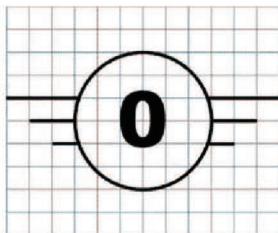
¡Nota: las baterías de los productos recién comprados son de baja tensión, ¡por favor, llene las baterías antes de usarlos!

Descrizione di base dei droni

1. Livello UA:

Il drone D88 appartiene ai droni giocattolo di livello C0, che di solito sono progettati per attività di intrattenimento e tempo libero, adatti a principianti o giovani appassionati di aviazione.

I droni della categoria C0 in genere hanno funzioni di volo di base e sistemi operativi semplici.



2. Massa UA e Massa massima al decollo (MTOM):

L'D88 è un leggero aereo pieghevole telecomandato con un peso al decollo di 92 grammi.

3. Velocità massima di volo e altitudine massima di volo dei droni:

La velocità massima di volo è di 4m/s e l'altitudine massima di volo è di 50m.

4. le caratteristiche generali del carico utile, comprese le dimensioni della massa, l'interfaccia con UA e altre possibili limitazioni:

Il drone D88 non ha una funzione di carico utile.

Ciò significa che non può trasportare attrezzature o peso aggiuntivi, come telecamere o altri sensori.

Il suo design è principalmente per l'esperienza di volo di base.

5. Controllo remoto dei dispositivi UA e metodi di controllo software:

Il drone D88 utilizza la frequenza 2.4G per il controllo remoto e supporta il funzionamento tramite l'app WiFi.

Questo metodo di controllo offre opzioni operative flessibili, consentendo agli utenti di scegliere di utilizzare i tradizionali telecomandi o controllare attraverso applicazioni su dispositivi intelligenti.

6. Descrizione del comportamento di UA quando il collegamento dati viene perso:

The maximum height that the D88 drone can reach above the takeoff point is 50 meters.

Exceeding this altitude may cause the drone to lose control and descend, and the operator may not be able to control the drone during the descent process, which may result in the loss of the drone.

This safety feature reminds users to pay attention to altitude restrictions during flight to avoid flight risks.

7. Età applicabile per i droni:

Questo aeromobile è adatto solo al personale di età pari o superiore a 14 anni.

8. Limitazioni operative e rischi dei droni:

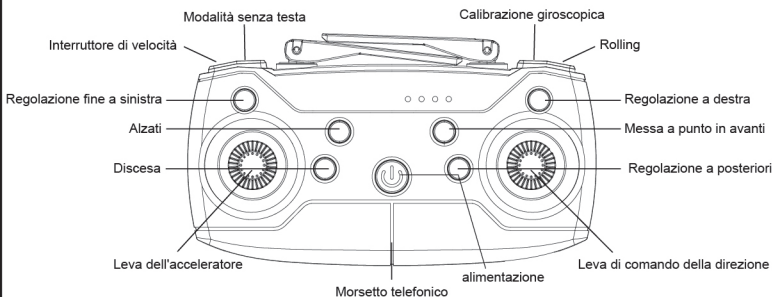
Per garantire la sicurezza dei voli, cercare di evitare aree come aeroporti, autostrade, stazioni ferroviarie, stazioni della metropolitana e aree urbane densamente popolate durante il volo;

Non utilizzare questo aereo in condizioni meteorologiche estreme come forti venti e temporali. Vola entro la distanza visibile di notte.

9. Istruzioni per l'uso del drone:

Si prega di fare riferimento alle istruzioni dettagliate contenute nel manuale per i dettagli. Utilizzare questo aeromobile sotto la guida del manuale.

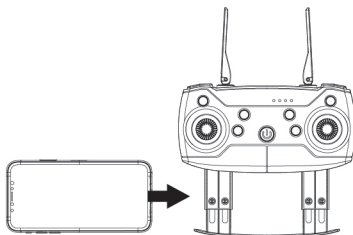
Che cosa è compreso nel manuale Foldable Drone



Telecomando

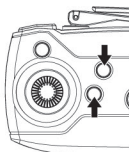
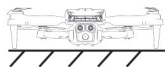
1.Mobile phone rack

Estrarre la maniglia del telefono cellulare e bloccare il telefono cellulare.



2. Allineamento di frequenza 2.4G

Accendere l'interruttore di alimentazione del velivolo e posizionarlo su una superficie piana. A questo punto, la spia dell'aeromobile lampeggerà. Accendi l'interruttore di alimentazione del telecomando e il cicalino emetterà un segnale acustico! La spia dell'aereo rimane accesa, la corrispondenza della frequenza è completata e ora può decollare!



↑ Sollevamento a un pulsante

↓ Discesa con un pulsante

Deve essere azionato dopo aver completato l'allineamento 2,4 G

3. One-pulsante decollo e atterraggio di un pulsante

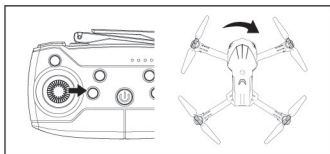
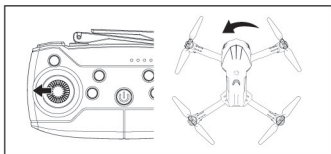
Si suggerisce che l'altezza di questo prodotto sia determinata dal barometro. A causa dell'influenza di varie temperature ambientali e altri fattori diversi, è normale che l'aeromobile cambi uniformemente all'inizio del volo o a bassa tensione.

5. Controllo di volo

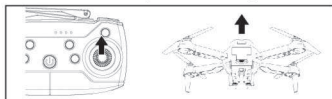
● Acceleratore (rocker sinistro)



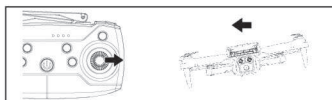
● Rotazione (rocker sinistro)



● Avanti e indietro (rocker destro)

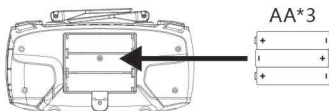


● Volo laterale sinistro e destro (rocker destro)



Istruzioni per l'installazione e la ricarica della batteria del telecomando e dell'aeromobile

1. Installazione a distanza della batteria

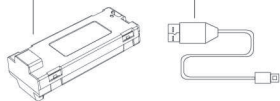


Posizionare correttamente la batteria secondo le istruzioni dell'elettrodo (+,-) della scatola della batteria come mostrato.

2. Ricarica delle batterie degli aerei

- (1) Rimuovere la batteria dall'aeromobile;
- (2) Collegare la batteria al cavo di ricarica specifico e quindi inserire il cavo nell'apparecchiatura di ricarica come la porta USB del computer;
- (3) Quando il telecomando è caricato, l'indicatore si accende mentre è spento al completamento della carica;

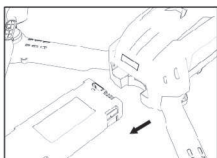
Batteria UAV Cavo di ricarica USB



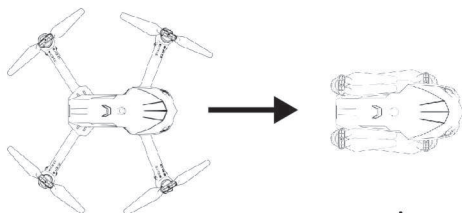
Il tempo di ricarica è di circa 60 minuti

3. Installazione e avvio della batteria degli aeromobili

Inserire la batteria completamente carica nello slot della batteria dell'aereo e tenere premuto l'interruttore di alimentazione finché l'aereo non si accende.

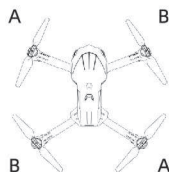


1. Funzione pieghevole

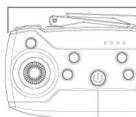


2. Installazione di pale per aerei

Installare l'elica nella direzione corretta e bloccare la vite dopo aver installato il braccio di supporto dell'aereo corrispondente al marchio (A/B) sull'elica.



Definizione della direzione e selezione del modo senza testa



Modalità senza testa

Quando si passa alla modalità senza testa, l'aeromobile abbandonerà le sue direzioni anteriore, posteriore, sinistra e destra, e prenderà la direzione del naso (un lato con fotocamera) dell'aeromobile all'allineamento di frequenza 2,4 G come direzione in avanti. 1. Definizione della direzione prima del decollo: mettere la direzione in avanti del velivolo direttamente di fronte a voi (c'è un lato della fotocamera, e quindi accendere il telecomando per l'allineamento della frequenza 2,4 G per completare la definizione della direzione della modalità senza testa di questo volo. 2. Premere la modalità senza testa durante il volo e il telecomando continua a fare rumore; Le luci dell'aeromobile lampeggiano rapidamente ed entrano in modalità senza testa; Premere nuovamente il tasto headless mode e il telecomando emetterà un suono di "e "di", cioè esce dalla modalità headless.

! Note: Nota: Prima di entrare in modalità senza testa, deve essere determinata la direzione in avanti, cioè la direzione dell'aeromobile a terra dopo l'avvio.